

准看護科二次募集の入学試験を2月25日(日)に実施

准看護科二次募集の入学試験を下記の要領で行います。

受験をご希望の方は、募集要項・入学願書を京都府医師会看護専門学校事務室窓口で直接受け取るか、電話にてご請求ください。

看護高等課程准看護科学生募集要項(二次募集)

募集人員 若干名

修業年限 2年(昼間定時制)

受験資格 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業または卒業見込みの者、あるいは監督庁の定めるところによりこれと同等の学力があると認められた者。

受験手続 入学志願者は次の書類等を取りそろえて出願のこと。

提出書類	参考事項
1. 入学願書	所定用紙
2. 最終学校の調査書	発行者による厳封のまま提出(卒業が証明されている成績証明書で可)
3. 受験料	25,000円 所定用紙にて振込後、証明書を願書へ貼ること
4. 受験票返送用封筒	切手672円分を貼ること

注1 入学願書の志願者氏名は、戸籍に記載されたとおりの字体とすること。

注2 写真(3cm×4cm)は出願前3か月以内に撮影したものを、裏面に氏名を記入の上、入学願書の所定の3か所に貼ること。

注3 調査書は出願前6か月以内のものを厳封のまま提出すること。なお、卒業から一定年数が経過したために調査書が発行されない場合には、当該学校長名による卒業年月日と発行ができないことを記載した書面を提出すること。

注4 受験料は所定用紙を使って銀行から下記納付期間内に振込み(必ず窓口扱いとすること)、振込証明(銀行の受付印が必要)を入学願書の所定箇所に貼ること。

注5 一覧表の2.における最終学校とは、学校教育法第1条に規定する中学校以上の学校(専修学校・各種学校は含まない)とする。

注6 返信用封筒に住所・氏名・郵便番号を記入し簡易書留速達返送料(672円分の切手)を貼って同封すること。

願書受付 平成30年2月13日(火)から2月21日(水)まで郵送(2月21日付消印有効)によってのみ受付ける。ただし、受験料納付期間は平成30年2月13日(火)から2月21日(水)までとする。

試験科目 数学、国語、面接

試験場 京都府医師会看護専門学校(京都市山科区柳辻西浦町 1-13)

試験日時 平成 30 年 2 月 25 日(日)午前9時～面接試験終了時まで(時間割は受験票に記載)

合格発表 平成 30 年 3 月 1 日(木)午前 10 時

* 本校玄関前とホームページに掲示するとともに、合格者には合格通知書を入学願書記載の現住所宛郵送します。

入学手続 平成 30 年 3 月 12 日(月)の招集日(出席必須)に入学手続き関係書類を配付します。

(詳細は合格通知に同封します)

入学時納入金

		各期日納入額	納入期日
入 学 金	200,000円	200,000円	平成30年3月8日(木)
授業料(前期分)	150,000円	365,000円	平成30年3月8日(木)
入 学 雑 費	5,000円		
施設整備費	120,000円		
実習環境整備費	90,000円		
合 計	565,000円		

- (1) 上記費用を期日までに納入しない場合は入学を辞退したものとみなします。
- (2) 入学雑費には入学時に必要な諸費用が含まれます。
- (3) いったん納入した入学金は返金されません。
- (4) 入学後、教科書代・ユニホーム代・一泊研修費・健康診断費等に約 120,000 円が必要です。
- (5) 後期分の授業料 150,000 円は 10 月の納入となります。
- (6) 2年次は上記一覧表のうち入学金・入学雑費・施設整備費・実習環境整備費を除く授業料 300,000 円(前期・後期を合わせた年額)が必要となります。

付 記

- (1) 入学願書等提出書類は、黒か青のペンもしくはボールペンを用いて楷書で記入してください。
- (2) 入学願書の提出は「受付期間」を厳守すること。提出書類に不備がある場合には受け付けられないことがあります。
- (3) 試験当日は受験票・筆記用具を持参すること。また飲み物等は必要に応じて各自が持参すること。
- (4) 学校の駐車場(自動車・バイク・自転車)は受験者や家族等が使用することはできません。
- (5) 試験の結果に関する問い合わせには一切応じません。
- (6) 出願受付後に各種書類の記載事項を変更することは認めません。
- (7) 書類に虚偽の記載をした場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。
- (8) 現住所(合格通知書郵送先)を変更した時はすみやかに届け出てください。
- (9) 受付した書類及び受験料は返還しません。

入学後 医療現場での実習に備え、必要に応じて各種抗体検査・各種予防接種を入学後に自己負担で受けていただくことになります。

看護学科 2 年課程への内部推薦制度について

准看護科を卒業し、准看護師資格を取得後に准看護師としての就業はもちろんですが、さらに、看護学科 2 年課程に進学し、看護師資格の取得を目指すことも可能です。その際に本校では、一定要件を満たした学生を対象に本校看護学科 2 年課程への内部推薦制度を設けています。現在のこの制度は卒業後にいったん就職しても一定期間内は推薦資格を認める内容となっています。